

2006年1月



ファンダメンタルズはどうあれ、半年に1度程度は1000-1500円幅の下げに見舞われるもの = 恒例行事。ここでの対処がトータルで勝ち負けを決める。
【リスク管理追求型】なら例えば「逆指値の売りをどこに置くか」という発想で、高値圏での10日移動平均線割れ。また、先物で下放れ10日線を割り込んで始まった寄りは売り、ないしは売りヘッジをつけるなど、考えられよう。

2004年5月



2005年4月

